

同和教育研究大会 (3)

3Aのみんなと一緒に同和教育研究をしてきて、今日ほど心の奥底まで言葉が響いたことはありません。みんなに助けられればなしの中で郡同研の授業ができましたこと、先生は感謝しています。火曜日の5時間目みんなの目はきらり輝いていました。丸岡さんが、うたっています。

しんじつをしかとみする勇氣をもつのだ。ほんものを見つめるたしかかななことを養うのだ。あのときのみんなはこの詩のままでした。ボヤボヤしていたら先生なんて先に追い越してしましますよという雰囲気がありました。先生も一緒にみんなと勉強させてください。人間を人間として大切にしていこう学習に。(佐野先生)

六月二十五日、非常に蒸し暑い中全ての学級が同和教育に真剣に取り組んでいる姿を板野郡内の先生がたにみていただきました。私は3年E組の授業をずっと最初から見ていました。がクラスのみんなは少し緊張気味だったかな。後半、全員が発表できて、この授業をきつかけにして、真剣に信頼し合える仲間意識が一層深まったのではないだろうかと思っています。しかし、各クラスに分かれて授業をしているのを見てみると、いつもと何かが違う。もちろん、多くの先生方が来ていたこともそうですが、4月に板中にきて、ずっと見てきたのは、体育館で行う全体学習なのです。授業が終わってから後の会では、板中3年生の取り組みとして全体学習のことが話に出ていました。が、具体的にどのような学習かわかっている先生方が多かったように感じました。今度、このような機会があったら、ぜひ他校の先生方に全体学習を見てもらいたいですね。

郡同研の授業はもちろん、今まで3年生の同和教育に対する真剣な取り組みを見ていて、先生が中学生的の頃の同和教育学習を思い出す。といっても、どんな資料を使っているかを先生がしてくれて、ほとんど思い出せないのです。もちろん、部落差別の歴史についてや同和教育がどんな問題か等は、きちんと理解できていたのですが、高校になると、もっ

と思いつけない。何十年も前のことではないのに。ただ1つ覚えていることは「就職差別に つながるとされた14項目」について勉強したことですね。大学でも同和教育の講義はありましたが、内容は中学校で学んだ程度のことで学生側も私語が多く、真剣に取り組めてなかったのが実情です。板中の3年生がこれからのいろいろな場所での進路に進みはじめて、私ぐらいの年齢になった時、今必死で取り組んでいる同和教育を忘れるはずがないだろうと強く思います。社会に出たら今みんなが思っている以上に厳しい状況です。同和教育はこれからも長い間、真剣に考え続けなければならない問題だと痛感します。(園井先生)

国語期末テストの俳句から

(豊田先生選)

- ・雨あがり 朝露光る くもの糸 二條哲夫
- ・夏祭り 夜更に露の花が咲く 岩瀬加奈
- ・梅咲く 小道を走る ういせ 松田真由美
- ・汗だくで 親子をつくる 雪だるま 久保耕一郎
- ・静寂の間に 映えゆる ホタルかな 園藤志乃
- ・伝説の 恋物語 天の川 佐々木 恵
- ・紫陽花の ひときわ映える雨のあと 近藤章雄
- ・梅雨晴れの 庭に開いた 傘の花 葉奈奈緒美
- ・梅雨の日に 手をふる君は 雨の中 藤井由美
- ・つゆ晴れや せしたく物のバレードだ 宮崎 裕子
- ・十五夜に 月光あびて うさぎと 松長義則

・ほかほかと 番号迷子

・梅雨晴れに 結体めし

・おうま球 瀬川一宏



・朝めし 心もめす 梅園の日々

二條健次

◎以上がまともな方、以下はやや川柳
ちつとつかう、そんな俳句。



- ・夏祭り 行ってもいいが 金がない、なめてみて 火がつくなり とうからし
- ・冬くは 手足にしもやけ かいいなあ
- ・夏祭りのころ 光るいなす 忍にふるる
- ・ワッ暑いなを 俳句や つくりなあさんの
- ・花柄の スカートはいた ミス豊田
- ・夏休め 暑くてたまらん しにそうだ
- ・かき氷 いんやり冷たい 歯にしみる
- ・真夏は アイス食べすぎ 腹こわす
- ・スイカ食い 腹もこわして もかくガキ
- ・ひとだけ 豊田先生は、ミスではない、昔のミスで今はミセス、今で 豊田先生は ようこんだ。

独り言

※期末テスト終了後、ボウにたてよう、運動部の人にとつては、総体まであと三日しかない、来週の水曜日が大会、猛練習というよりは、調整を中心にやるの、たてようか、それにせよ、今回から、最後の部活をスタートする、暑いし、くたはれることと思うが、がんばるはよい、当日は、すべての部で応援にまわるわけにはいかない、あと、各部の監督の先生の話を聞くのも、楽しみにしている。



今日、無理して、ひとり返らんようにして、これよ。

同和教育研究大会 (4)

六月二十五日、郡同研大会の公開授業。板野郡の先生方に同問題解決に寄せるみんなの熱と光をぶつけていく授業であつたと思う。私はこの授業を通して同和教育とは教師と生徒に生きる喜びを与えていく教育なんだとしみじみとおもう。そして何よりみんなと出会えたことがうれしくてたまらなかつた。この授業をこれからの同問題学習に取り組む糧として一層の努力を誓う。授業で流された悲しみの涙、怒りの涙をみんなが喜びの涙に変えていきたい。そのために新たな絆に向かつて一歩一歩確実に前進していこう。授業翌日の生活ノートを紹介するが、これは全ての仲間への思いである。

○今日は丸岡さんについて発表していた。僕はせこがったが気合をいれて授業を受けた。みんなが発表していた。僕は発表する勇気が無かつた。ずっと聞いている中で中山さんの言葉が心に残つた。一部しか覚えてないが「みんなをこんなに悲しませる差別がすごく憎いです」大体こんな内容だつた。僕もそうと思つた。みんなに涙を流させる差別に僕はすごく腹が立ちました。もしも僕に発表する勇気があればそんなことを言つていたと思う。僕も発表できるようになつていきたい。森口先生が言つたように涙を流すのはこれが最後であつて欲しいと思つた。僕のことを信頼している人がいると思うのが僕にとって一番うれしかった。これからはちよつとでも勇気がでたら発表しようと思う。(平野徳康)

○今日の公開授業で涙を流して自分の苦しい思いを語つてくれた友達がいゝ。私は友達と言つたとたん手をあげるつもりでいたのになんか友達の存在が大きすぎてその友達の言葉がおもいつきし私の心の中の差別心を刺したような気がします。それで、井上さんや川田さんが「このまま黙つて下を向いてい

るより、友達の気持ちを受け止めて発表して」みたいなことを言われたとたんすごい心の中で熱いものを感じました。こんなに涙がでるほど授業に取り組んだのは初めてです。みんな三日を信頼しているからこそ泣きながら語つてくれた言葉なのに今まで下をむいてよそごとを考え、ぶつかつてきてくれていたのに友達にそつぽをむいていた自分がすごい恥ずかしかつた。本当に顔から火がでるくらい恥ずかしかつた。授業の終わりに二回ぐらい手を挙げたんだけれどチャイムがなつて発表できななだけど私は私なりに今日みんなの前で立つてくれた言葉を体全体で受け止めたつもりです。私をこまでか得てくれた三日のみんな、それから先生に巡り合えたことを感謝しています。(水峰ゆか)

○今日の授業を終えて私が三日のみんなに言いたかつたことは「ありがどう」だつた。私を信じてくれた人へのありがどうの意味だし、こんな最高の授業にしてくれたみんなへのありがどうでもあつた。今の私を形成してくれている私へのありがどうも含まれている。絶対50分は短すぎた。勇気を持つて手を挙げたとたんチャイムがなつて意見を言えなかつた子をみたとき「もつたない」と思つた。せめて後15分欲しかつた。私たちはまた大きくなつた。周りで見ていた先生たちにも何かを与えたと思う。そして差別解消の出口に近づいた。こんな授業は二度と無いかも知れないけど、今日の授業に参加できたことはずっと残つていくと思う。今日をステップにまた頑張つていきたい。(藤口先生)

総体に向つて

期末テストも終わり、みんなのあやみも総体のころが中心になりつゝある。総体へむけの各部の主持が

らメッセジです。何号かにまたかります。

・テニスは総体を優勝を目指しています。そのため三年間面にも負けず一生懸命練習してました。大会では県大会に行くことを考え、最後の総体での優勝を目指しています。

・ほくらサカサカ部は今までに勝つたことはないが、この総体はほくら最後の試合だから一勝を挙げれば二勝三勝と優勝したいと思っています。

・ほくらは今優勝してバロセロナオリニビックへ行くつもりで、今度はいよいよ入隊するつもりです。一年生のときから見てきたけれど、今度は応援する側でなく、プレイする立場になります。一年生、二年生にもほくらが強いというところを見せてやりたいと思う。今までの練習に練習を重ね、汗だくになるまでやりました。ほくらと谷口君、岡本君、近藤君、中川君そして二年生たちとで最高のプレイをしたいと思う。

・ほくら連永道部の総体への目標は県大会、県大会とにも優勝をねらっています。この大きな目標、優勝をねらうために毎日きびしい練習に三年間耐えています。県大会では優勝、そして県大会では打倒阿波中学校、つまり優勝を常に心の中に入れておき、それを実現したいと思っています。思いますが、うよりまず実現します。それといふに最後の大会として自分の納得するよう、そんな試合をしていきたい。



7月行事予定

日	曜	行	事
1	月	郡総体壮行会	ブル掃除
2	火		"
3	水	郡総体(臨休)	
4	木		
5	金		
6	土	郡総体(午後)	
7	日		
8	月	保険集金	
9	火	"	
10	水	三者面談	プリント学習
11	木	"	生徒会球技大会
12	金	"	プリント学習
13	土		
14	日		通信陸上
15	月	実力テスト	
16	火	"	
17	水	貯金日	
18	木	"	
19	金	生徒会、地方別会	
20	土	終業式	
21	日	県総体	通信陸上

【総体まで】

補欠の私——井上由加

総体まで後少しになってしまいました。去年の夏休みに先輩に負けないように頑張ろうとみんなで約束したことがつい最近のようなきがします。苦しい夏休みの練習もみんなで励ましあい頑張りました。確かになまけたことも何度かあります。今になってみるとすごく後悔しています。

私は今ではレギュラーではありません。補欠です。一時はそれがいいやになってバレーなんかやめようと思ったりして練習も真剣にしていまませんでした。レギュラーの座を取られたことがぐちゃぐちゃいし背が低い自分がいいやになたし、ヘタクソな自分に腹が立ちました。今まで自分に欲しいものは大体手に入っていた私に取っては、こんな事は初めてでした。だからそのことがすごく恥ずかしく感じて誰にも言えませんでした。今考えてみるとその時の自分はバカだ

ったと思います。みんなの代表としてコートに入っ
て試合をすることだけがバレーじゃないのです。コ
ートの外からみんなを応援し落ちこんでいる子をや
さしく励まし試合が終わった後にみんなに「お疲れ
様、よく頑張ったね。」とタオルを手渡ししてあげる
こともバレーなのです。別の立場にたつて初めて分
かりました。そういうふうなみんなを支えなければ
ならない人もいなければならぬと思います。これ
から私はみんなを支えそして自分を磨いていきたい
と思います。

これは6月のAさんの自由作文です。「タ
オルを手渡ししてあげることもバレーなのです。」と
いう事に気がついたAさんに乾杯です。補欠という
立場にたつて初めて分かる喜びや苦しみがある。お
そらく「自分の欲しいものは大体手に入っていた」
Aさんに取つてなによりの経験であり大げさに言え
ば、人生の修業であつたと思うのです。補欠として
の選手生活が言い訳でなく本当に自分の身に付いた
ときあなたはさらに大きな気がします。

行事予定説明

※郡総体は三日、三日が雨天の場合は、室内競技は
実施、サッカーも雨天でも実施、野球、テニスは大
日になります。

※三者面談は、今年は、午後三時三十分間あてます。個別
のくわしい日程は、あらためて担任の先生から話があります。どうしても内容が連絡に
間に合いません、かたよりからですが、有意義な時間にしたと考えます。

※実力テストは二日間、最期は今日配布したとおりです。今回は、希望校を書き
、その希望校別の順位が出ます。その意味で、特「一回」となっています。決して暑いと
ですが、その時も勉強だけはやろうとがんばる必要があります。

※夏休みの日程については改めて連絡します。

総体にむけて

◎ほぐたち 剣道部は、優勝というより予選リーグ突破がむずかしくなりましたが、けんた
一生懸命練習してきたこと、どんな強いチームだろうと思いきりぶつかっていきたくて、
とにかく、最後の試合なので、全員がフルパワーを出していきたくてです。

「行、あまたと書けと三匹の長尾が言った。」

一学期末個人懇談の御案内

このことについて、下記の要領により実施いたします。勝手ながら別紙のように計画いたしましたので、万障お繰り合わせの上、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

なお、ご都合の悪い方は、学級担任に事前に申し出てください。

記

1. 日 時 平成3年7月10日(水)・11日(木)・12日(金)
午後1時10分～午後5時
2. 場 所 1年・・・理科室(北校舎 1階)
2年・・・被服室(: 2階)
3年・・・図書室(: 3階)

3年組 3者面談予定表

時間	順	7月10日	11日	12日
1:00	1			
	2			
	3			
2:00	4			
	5			
	6			
3:00	7			
	8			
	9			
4:00	10			
	11			
	12			
5:00	13			
	14			
	15			



けるときが一日一日と
大切にしていきたいものです
先生の方も一学期末で
じゅうじゅう

こども書いている今はまだ結果はわか
てないのですが、あやめには結構の様子
がそれなりに続られてくることであらう
部活の終了した人、県大会への参加が
決まり、はりきっている人、いろいろと思っ
ます。「ねんりん」もしばらく総体持集の
ようなことになるでしょう。
夏休みもあと二週間と少し、実力テ
ストも控えている。どきどきしている気のお
も

即総体終了しました。

に、おなじし先生とともに真剣に取り
組まなければいけないという現在の心境
です。
(六車先生)

保護者の声へ

先に学校より個人面談の案内を申し上げました。三
年生の各クラスでは、現在の時点で左のように予定を
組んでおりましたが、まだ日もあります
ので、変更の希望がありましたら、お申し出下さい。
個人面談の話し合いで変更したいだいてもけっこう
ですが結果については担任まで連絡をお願いします。
お忙しい時ですがよろしくお願ひします。



先生のもとで学校が二つになって勇気

■同和教育研究大会(5)

六月二十五日は早真による記録係としてカメラを持つ
五組の横集も参観しながら共に勉強しました。思いがえ
す一年前からの体育館での全体学習を思い出してあ
らうと、同和教育について思いを語り合
い、三年生全体が先生になって学習した
成果が、まじりと横集にあらわれて
いました。真剣な眼のもと、担任の

もって生き生きと思ひ、参観した先生
の心に深く刻まれたことと思ひます。学習後の先生方に
よる研究会において、板中の先生生徒全員が熱心に同
和教育研究に取り組んでいる姿に心もった。もとより
同和教育研究をより一歩すすめるためにはならない。同ま
くした。と感想を述べられていました。部活差別解消
はむずかしいと思ひながら、このように真剣に一生懸命学
習すれば、きっと部活差別はなくなると思ひました。Aさんの
言葉通りだと先生も確信します。そのために、さらにともに
信じて、支え合いながら勇気を持って同和教育研究

88

郡総体を終えて

あゆみより

* 今日の試合は十分な睡眠をとったにもかかわらずよい結果につながらず駄目でした。でも中学生生活のよい思い出にするために自分のプレイは最低限けなしたりすることのないように気をつけたと思います。理由はけなしたりすると自分自身がとてもみじめになるから。それとけなすということとは自分の力をすべて出し切っていないということにつながると思うから。

* とうとう最後の日が来ました。「絶対三回戦いく」って思っていました。1回戦、不戦勝でした。二回戦は強い吉野でした。でも、強いからといって気持ちで負けたらいけないと思っていたので「絶対活」と思っていました。でもいざ試合となるとからだか震えるくらい緊張しました。これほど緊張したこと無いというほど、そして声も出ませんでした。出も、「このままではいけない」と思い頑張りました。そしたら1セットとれました。「絶対勝てる」と思いました。でも最後四対二で負けました。悔しくて悔しくて泣いてしまいました。出も泣いたら今までやってきたことを否定することになると思うくらいしばりました。みんなで「賞状とろう」って言ったのに。

* 総体は頑張ったつもりだったけど負けました。しょうがないです。何かあつと言う間の二年と少しの部活でした。先輩や先生に迷惑をかけたこともありました。思い出すのは悪いことばかりです。部活はもう今日で終わり。これから勉強一直線です。

* 三年生最後の総体は準優勝でした。あとのチームは県大会に



いけないのです。こしきみしいです。

僕達が予想していたことは起こりませんでした。この試合の中で一番ひやひやしたことは二試合目でした。三対二でぎりぎり勝てました。その時に思ったことは「こんなところで負けたら!」と思いました。僕は優勝できずとも残念でしたが県大会に出られなかったみんなはもつと悔しかったと思います。今度の県大会は絶対に頑張りたいと思います。

* 朝少し練習してから行きました。試合会しは1時間ぐらい遅れて始まりました。僕は後攻でした。四回までは〇対〇だったけど四回裏に近藤君のポテンヒットで1点ははいりました。そして五回裏には大伏君のオーバーフェンスのホームランとう一つなかで1点とって三対〇となりました。7回、8回で同点に追いつかれたけれど延長十四回裏、近藤君の犠牲フライで勝ちました。おもしろいこともありました。林君がフオアボールとてとびだしたのが結局盗塁という形になったことです。僕はヒットは打てなかったけど一つだけいいプレイがあつたのでよかったです。大伏君、林君、長井君、近藤君そしてみんなが活躍した試合だったと思います。勝ったときのうれしさはなかなか忘れないと思います。



* 今日朝から眼鏡を忘れたり弁当を忘れそうになったりしてボケていました。「こんなんでいけるんかいな」と思いながら試合にいどみました。団体戦は予選で落ち僕の成績は一勝一敗でした。個人は三回戦で前の新人戦ばる負けをした相手とあたったけど得意の小手で勝ちました。準々決勝では準優勝者とあたり惜しくも負けてベスト8でした。でも、目標を達成できてよかったです。

* 今日のしあいは団体戦が先で次に個人戦でした。団体戦を3つしました。私はシングルスにでたんだけど試合の時失敗したらラケットで右ふともをたたくのぐくせで足はまっ赤かになって、団体戦が全部終わったときラケット割れてしまいました。だから個人戦は岩子のラケットを借りました。1回戦は2セットとったけど2回戦は二セットとられました。

* 今日僕は僕等三年生最後の試合でした。北島には負けるとわかって藍住戦に勝とうと思った。前半1点とられたが1点取り返し後半は1点1点とられ今度はまた1点と折り返したが結果はあ4:2でまけた。悔いの残らない大会になりました。



* 今日今までの夢がかないました。団体戦準優勝という。個人は駄目だったけど県大会へ行けます。最後の郡大会は終わったけど県大会があります。7月21日まで一生懸命頑張って練習するつもりです。



①総体特集No.3を終えるかと思ひながら、やっぱりだめだった。No.4までいきます。明日は残りの試合がある。出場する人はかんばるきてほしい。残念ながら総体の終、三人、早く気持ちよく切り替えて、康力テストに向けて勉強に取り組みむこと、今までの部活につかう時間をも有効に自分の為に使ってほしい。

